平成29年 交通安全年間スローガン

（敬称略）

■ **一般部門A　内閣総理大臣賞（最優秀作）**
【運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの】
抱っこより　深い愛情　チャイルドシート
伯野 雅恵（広島県三次市）

■ **一般部門B　内閣総理大臣賞（最優秀作）**
【歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの】
身につけよう　命のお守り　反射材
齋藤　武（新潟県長岡市）

■ **こども部門C　内閣総理大臣賞（最優秀作）**
【小・中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの】
ペダルこぐ　免許はないけど　ドライバー
比留間 綺生（東京都台東区）

三重県交通安全スローガン

（敬称略）

【三重県交通安全県民運動スローガン】
・最優秀作品
思いやる やさしい心で 走る三重　いなべ市　出口 多加代
・優秀作品
気持ち良い 運転マナーの 美し国（うま）し国　名張市　逆瀬川 浩幸
・優良作品
お互いの マナーが行きかう 三重の道　津市　植村 良雄

【三重県飲酒運転0（ゼロ）をめざす運動スローガン】
・最優秀作品
根絶の 一歩はあなたの 自覚から
津市　二井 雅光
・優秀作品
「乗らないぞ」一人一人の 心がけ
津市　髙橋 優衣

平成28年中 交通死亡事故発生状況

区分＼年別	平成28年	平成27年	増 減 数
死亡事故件数	98件	86件	+12件
死　者　数	100人	87人	+13人

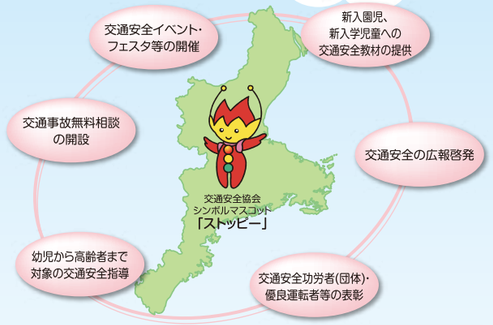
平成28年の交通事故死者数は100人で、一昨年より13人増加し、平成26年以来2年ぶりに100人台となりました。
交通死亡事故の特徴を見ますと、全死者数のうち高齢者の死者が52人（52.0%）で半数を超えたほか、歩行者や自転車利用者などの交通弱者は49人（49.0%）でした。
また、四輪乗車中の死者34人中、約4割の13人がシートベルト非着用者で、このうち9人はシートベルトを着用していれば助かったと推定されます。

あなたのやさしさ～交通安全を願って気持ちをカタチに～

私たちと一緒に悲惨な交通事故をなくし、一人でも多くの命を守るための活動をしませんか？

★ **運転者会員**
3年会費…1,500円　5年会費…2,500円
※ 途中入会の方は、免許の有効年の残り年数1年当たり500円となります。

★ **賛助会員**
当協会の活動に賛同していただく事業所・団体及び個人の皆様にご協力いただいております。



運転者会員の皆様へ協賛店サービス

当協会にご入会いただきました会員様には
- 交通事故入院見舞金の交付
- 入会記念品の贈呈
- 「会員の店」において「会員のための特典」の提供（約1,000店舗）
- 優良運転者等の表彰（表彰は30年、40年、50年）
- 交通栄誉章（金・銀・銅）の受賞手続

この表示がある店舗が協賛店です。

対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます。
【QRコード】
2017年度版からはスマートフォンから検索ができます。

会員の店携帯サイトアドレス
http://www.mie-ankyo-mise.com/pc/default.aspx

「協賛店」募集中！（各地区交通安全協会へお問い合わせください。）

三重県交通安全協会では「賛助会員」へのご加入をお願いしています。詳細は各地区交通安全協会へお問い合わせください。

この広報紙は、(一社) 日本自動車販売協会連合会三重県支部・(一社) 全国軽自動車協会連合会三重事務所のご協力を得て、当協会が作成・発行しています。

交通ルールを守ってつながる笑顔
(一財)全日本交通安全協会作成による交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマークです。

（一財）三重県交通安全協会
交通安全みえ
2017／新年号　No.200

発行所
（一財）三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
（三重県公安委員会指定）
〒514-0004 津市栄町1-954
三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL http://www.mie-ankyo.com/

創刊200号

新年のごあいさつ

（一財）三重県交通安全協会　会長　**余野部　克治**

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素は三重県交通安全協会の交通安全活動等に深いご理解をいただき、格別のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。
さて、昨年の交通事故情勢でありますが、総事故件数、人身事故件数及び負傷者数につきましては前年より減少いたしました。これは、県民の皆様お一人おひとりが、交通事故防止に、より一層強い関心を持っていただいたことに加え、交通事故防止に向けて力強く取り組まれている関係者の皆様方の多大なご尽力によるものであり、改めてそのご労苦に心から感謝申し上げます。

しかしながら、全国の交通事故死者数が減少する中、三重県におきましては、100人の方が交通事故で亡くなられ、残念ながら一昨年に比べ13人の増加となりました。
昨年中の、交通死亡事故の実態を見ますと
○　65歳以上の高齢者の死者数が全体の半数以上を占めていること
○　四輪乗車中の死者のうちシートベルト非着用者が約4割を占めていること
○　歩行者や自転車利用者など交通弱者の死者が全体の約5割を占めていること
などの特徴が認められ、依然として厳しい情勢にあります。
このような厳しい情勢の中、当協会に課せられた使命は重大でありますことから、関係機関・団体と連携した活動を一層推進しますとともに、喫緊の課題であります「高齢者の交通事故防止」対策として、本年も高齢者の方々の交通安全意識の向上を図るための各種講習会の開催や高齢者宅訪問指導活動、更には反射材の普及促進をはじめ、街頭啓発、各種イベントなど地域の実情に即した活動を展開することとしております。
このほか、幼児・児童に対する交通安全教育や自転車安全利用に関する広報啓発活動など、いわゆる交通弱者の交通事故防止に重点を指向した取組みやシートベルトの着用の徹底などにつきましても推進いたします。
また、飲酒運転の根絶を図るため、「三重県飲酒運転0（ゼロ）をめざす条例」に基づき、当協会が、従前から推進しています「ハンドルキーパー運動」を飲酒運転根絶の県民運動として定着するよう、引き続き、関係機関・団体及び酒類提供関係者等と連携して推進することとしております。
昨年7月には、「第10次三重県交通安全計画」が交通安全対策会議により策定され、道路交通の安全についての目標を計画最終年（平成32年）までに交通事故死者数55人以下、死傷者数7,300人以下と示されています。
三重県交通安全協会は、この目標に向かって関係機関・団体との連携を一層緊密にして、交通安全思想の更なる普及、浸透に努力して参ることとしておりますので、本年も皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年でありますよう、心からご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

平成29年 年間重点目標等

◆年間スローガン
思いやる　やさしい心で　走る三重
～気持ち良い　運転マナーの　美し国（うま）し国～

◆年間重点目標
❶高齢者の交通事故防止
❷子どもの交通事故防止
❸横断歩道における歩行者優先の徹底
❹後部座席を含めた全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
❺飲酒運転の根絶
❻自転車の安全利用の推進
❼夕暮れ時の早めのライト点灯の推進
❽反射材の普及促進
❾違法駐車の追放
❿その他、特に定めて取り組む事項

◆四季の交通安全運動
【春の全国交通安全運動】
4月6日(木)～4月15日(土)
【夏の交通安全県民運動】
7月11日(火)～7月20日(木)
【秋の全国交通安全運動】
9月21日(木)～9月30日(土)
【年末の交通安全県民運動】
12月1日(金)～12月10日(日)
【夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動】
10月1日(日)～12月31日(日)

◆交通安全強化日
【交通事故死ゼロを目指す日】
全国交通安全運動期間中に実施予定
【交通安全の日】
毎月11日
【高齢者の交通安全の日】
毎月21日(S・Sデー)
【自転車安全対策強化日】
毎月第一月曜日(S・Bデー)
【三重県飲酒運転0（ゼロ）をめざす推進運動の日】
毎年12月1日

三重県交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援ご協力により、支えられています。

年頭の御挨拶

三重県警察本部　交通部長　赤坂　正行

新年明けましておめでとうございます。

一般財団法人三重県交通安全協会の会員の皆様には、さわやかな新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、警察行政の各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の三重県内における交通事故情勢を振り返ってみますと、人身事故件数及び負傷者数につきましては、前年を大きく下回りました。

その一方で、交通事故死者数につきましては、年当初から増加傾向で推移し、6月には「交通死亡事故多発警報」が、11月には「交通死亡事故多発非常事態宣言」が発令されましたことから、関係機関・団体との連携による広報啓発活動を始めとした諸対策を講じてまいりましたが、歯止めがかからず、過去最少の87人を記録した一昨年を大きく上回る残念な結果となってしまいました。

交通死亡事故に関しましては、依然として死者数全体に占める高齢者の割合が高く、また、交通弱者である歩行者及び自転車利用者の割合も高いほか、飲酒運転によるものも後を絶たない状況にあります。

全国的には、高齢ドライバーによる重大な交通事故や運転中のスマートフォン操作が原因の交通事故が大きく報道されておりますが、三重県も例外ではないということをご認識いただきたいと思います。

本年3月には、高齢運転者対策の強化及び準中型自動車免許の新設に関する改正道路交通法が施行され、交通事故防止対策が図られることになります。

「第10次三重県交通安全計画」では、平成32年までに交通事故死者数を55人以下に、交通事故死傷者数を7,300人以下にするという大きな目標を掲げております。

この目標を達成するとともに、将来の交通事故の無い安全で安心な社会を実現するために、警察と貴協会が緊密に連携を図りながら諸対策を講じていく必要がありますことから、地域における「交通安全活動のリーダー」として、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

北から南から ～各地区の活動をご紹介～

チャイルドシート着用推進モデル保育園指定式

中学校での自転車点検活動

飲酒運転ゼロをめざす日の活動

ハンドルキーパー運動推進店の指定

見える見せるキャンペーン

夕暮れ時交通安全キャンペーン

昨年中は、各地区の皆様には精力的に交通事故防止活動を展開していただき、ありがとうございました。
本年も、悲惨な交通事故を1件でもなくすため、ご協力をお願いいたします。

わたしは交通安全協会シンボルマスコットの"ストッピー"です。

自転車反射材取付け活動

高齢者宅訪問

大型店舗前での広報啓発活動

「飲酒運転ゼロをめざす推進運動の日」のキャンペーン

平成28年度 三重県交通安全県民大会 開催

平成28年12月10日（土）三重県総合文化センターにおいて、「平成28年度三重県交通安全県民大会」が開催され、「交通安全功労者表彰」「中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰」「全日本交通安全協会長交通栄誉章・緑十字銅章表彰」のほか、「第13回交通安全俳句・川柳作品コンクール」及び「交通安全メッセージ」の受賞者が栄ある表彰を受けられました。

また、表彰式では「飲酒運転0（ゼロ）をめざせ隊」の活動紹介があり、めざせ隊のメンバーが飲酒運転ゼロをめざして展開してきたイベントの活動を報告するなどして会場を盛り上げました。

受賞者（団体）は次のとおりです。

（敬称略）

◆三重県交通安全功労者表彰

●個人の部

・山田　統雄（四日市市）
・西村　正治（津市）
・中川　正　（津市）
・杉中清哉（名張市）
・松崎宗代（名張市）
・西　保（熊野市）

◆内閣府交通安全功労者表彰受賞者

・福中　博（紀宝町）

◆中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰

●交通安全功労者

・新井雅子（桑名市）　以下14名

●優良運転者

・近藤茂和（桑名市）　以下33名

●交通安全活動功労団体

・トヨタ車体株式会社いなべ工場
・三交興業株式会社名阪関ドライブイン

◆全日本交通安全協会長交通栄誉章「緑十字銅章」

●交通安全功労者

・足立悦子（桑名市）　以下56名

●優良運転者

・内田賢司（桑名市）　以下111名

◆交通安全メッセージ表彰

・齋木佑真（亀山市立亀山東幼稚園）
・鈴村奏音（菰野町立朝上小学校）
・須田茉月（伊賀市立新居小学校）

受賞された皆様、おめでとうございます。

第13回 交通安全俳句・川柳作品コンクール

（敬称略）

最優秀賞

俳句

【一般の部】
・蛍光の　たすきで歩く　夜の秋（湯浅　重好）

【学生の部】
・夏休み　浮かれた足取り　事故招く（山本　ことは）

川柳

【一般の部】
・無視すれば　妻より怖い　赤信号（出口　信明）

【学生の部】
・見落とすな　大きくあげた　小さな手（加藤　舜都）

反射材着用促進活動

反射材取付け活動

夕焼け小焼けキャンペーン

メッセージボードによる広報啓発活動

カーブミラークリーン作戦

保育園での交通安全教室

子どもグラウンドゴルフ大会

女性部による人形劇を使った交通安全教室